

家庭教育サポートセミナーを開催

石狩教育局社会教育指導班では、家庭教育支援事業「家庭教育サポートセミナー」を実施しています。今年度は、これまでに恵庭市立柏小学校幼児学級で「入学前に身に付けておきたい生活習慣・家庭学習習慣」、千歳市富丘中学校区 PTA 教育交流会で「スマホ・ゲームとの付き合い方～家庭のルールづくり～」をテーマに、社会教育主事が話題提供や意見交流の進行を行い実施しています。石狩 WEB チャンネル通信第4号では、その様子をご紹介します。

恵庭市立柏小学校幼児学級 「子どもの望ましい生活習慣 ～入学までに身に付けたい生活習慣・学習習慣のお話～」

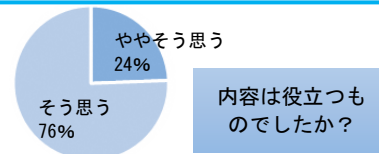
【石狩教育局からの話題提供の内容】

昨年度実施した「家庭教育サポートセミナー」において「子どもの様子で気になること」を参加者に聞いたところ、「友達との関係づくり」が一番多い回答でした。ほかにも、「授業についていけるか」「家庭学習や宿題がきちんとできるか」といった学習面での心配事が多く挙げられていました。対人関係、学習に関することに共通していえるのが、子どもが「望ましい生活習慣を身に付ける」ことです。食事や睡眠時間、運動・遊び時間を充分に取ることで、イライラを防ぐことができ、集中力がアップします。こうしたことが、友達との良好な関係づくりや積極的な授業参加につながります。そのためには、起きる時間、寝る時間、家庭学習の時間などの生活リズムを、子どもが自分で決めて実行することが効果的です。その際、保護者が子どもと対話しながら「家庭のルール」として一緒に取り組むことが大切です。



【参加者アンケートから】

- ・子どもの生活習慣や家庭学習の時間などを、見直すきっかけになった。
- ・家庭学習の時間や内容など、どのようにしたらよいか迷っていたので、とても参考になった。
- ・1日のスケジュールを立てて、子どもと取り組んでみたい。 など



千歳市富丘中学校区 「スマホ・ゲームとの付き合い方 PTA 教育交流会 ～家庭のルールづくり～」

【石狩教育局からの話題提供の内容】

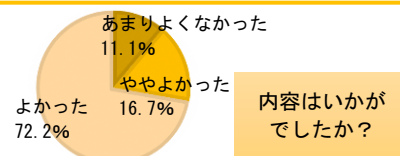
子どもを取り巻く環境はめまぐるしく変化し、子どもの学習や生活には、デジタルがあたりまえになっています。一方、デジタルを介した様々なトラブルに巻き込まれるリスクもあり、子ども自身がデジタルについて正しく理解し、活用する力を身に付ける「デジタル・シティズンシップ教育」と、トラブルから子どもを守るための「家庭のルールづくり」が、とても重要です。特に、「家庭のルール」は、家族で対話をしながら一緒に決めていくことが大切です。

子どもがコミュニケーションのために SNS やグループメールなどスマホを使用することが多くなっているからこそ、実生活の充実や、不安なときに相談できる大人の存在、家庭・学校・地域などに居場所があることが大切です。トラブルに巻き込まれる前に、身近な大人が子どもたちの不安や悩みに気付いてあげられることが、1 番の解決策になります。



【参加者アンケートから】

- ・講師の話を聞いた後、保護者同士で意見交流をしたが、各家庭の悩みや工夫が聞けて、とてもよかった。
- ・子どもとよく話し合い、ルールを決め、評価をし、ルールを見直していくことが必要だと感じた。 など



「家庭教育サポートセミナー」は、PTA 研修会や市町村の保護者向けや住民向けの研修会などの機会に伺い、要望に合った講座を行います。教育局職員の他、家庭教育サポート企業の大塚製薬さん、クレディセゾンさん、札幌ヤクルトさん、北海道銀行さん（企業名はあいうえお順で記載）のご協力で、企業の視点から専門的なお話を聞くことができます。直接会場に伺うほか、オンラインでも対応できますので、ぜひご利用ください。



【お問合せ】

北海道教育庁石狩教育局
担当：教育支援課社会教育指導班
Tel：011-204-5879
E-mail：ishi1453@pref.hokkaido.lg.jp



石狩教育局公式Twitter



石狩教育局公式YouTubeチャンネル

